



お風呂

金子みすゞ

母さまと一しよにはいるときや、
私、お風呂がきらひなの。
母さまは私をつかまへて
お釜みたいにみがくから。

だれど一人ではいるときや、
私、お風呂が好きなのよ。

そこでする事、多いけど、
なかで一ばん好きなのは、
ほかり浮べた木のきれに、
石鹸の画や、おしろいの、
かけた小瓶を並べるの。

(それはすてきな御馳走の、
ならんだ黄金の卓子で、
私は印度の王様で、
白蓮紅蓮咲きみちた、
きれいなお池に浸つて、
涼しいお夕飯あがるどこ。)

玩具を持つてゆくことは、
いつか母さま、禁めたけど、
時にや隣の花びらが、
散つてお船になつてくれ、
時にや私の指たちが、
魔法つかつて長くなる。

誰も知つてやしないけど、
私、お風呂が好きなのよ。



「金子みすゞ全集」(JULIA出版局)

表紙の説明

市内各地で秋祭り

楽踊りや神楽を奉納

9月10日(金)、赤崎神社楽棧敷で、
江良保存会による楽踊り「月の前
の伶楽」、湯本保存会による「湯
本南条踊り(表紙写真)」、上川西
御所原上・下組による楽踊り「虎
の子渡し」が奉納されました。楽
棧敷の周りには、多く観客とカメ
ラマンが詰めかけました。

9月16日(木)、三隅八幡宮で秋期
例大祭が行われ、兎渡谷の神楽舞
と腰輪踊り(左写真)■三隅上地区
腰輪踊り保存会の皆さんによる
「闘鶏」が奉納されました。腰輪
踊りでは、太鼓を叩きながら踊る
胴取の姿は美しくも勇壮でした。



長門市のDATA

(平成22年9月1日)

人口	39,612人	(-32)
男	18,189人	(-12)
女	21,423人	(-20)
世帯数	16,640世帯	(-12)

()内は先月比

[8月分] 出生	18人	死亡	52人
転入	67人	転出	65人

編集後記

子どもの頃、毎年楽しみにしていた赤崎まつり。射的やくじ引きの店で遊んだり、プールで魚のつかみ取りに夢中になったりと、とても楽しく過ごしました▼そんなつかみ取りの思い出を胸に、十数年ぶりに赤崎まつりに行きました。目的は楽踊りや湯本南条踊りの取材。子供の頃にはこれらの踊りを見たことがなく初めての体験です。快晴に恵まれたこの日、汗だくで懸命に踊る皆さんの華やかで力強い踊りに感動し、楽棧敷を取り囲むたくさんの方々のカメラマンたちと一緒に夢中でシャッターを切りました▼時が経つと、昔の自分は気づかなかった新しい魅力を発見できるものですね。(七)